

菰野町学校給食センター整備運営事業

審査講評

令和8年3月25日

菰野町学校給食センター
整備運営事業者選定委員会

目 次

第1	審査概要.....	1
第2	審査結果.....	2
第3	審査内容の講評.....	4

第1 審査概要

1 事業者の選定体制

最優秀提案者の選定は、下表記載の5名の委員により構成する「菰野町学校給食センター整備運営事業者選定委員会」(以下「選定委員会」という。)が実施した。

【選定委員会委員】

役職	氏名	所属等
委員長	岩崎 恭典	四日市大学 名誉教授
副委員長	古川 万	公益財団法人三重県建設技術センター 常務理事
委員	大橋 裕之	菰野町副町長
委員	坂井 貴行	菰野町財務課 課長
委員	江川 ひかる	朝上小学校 栄養教諭

2 選定委員会の開催経過

選定委員会は、下表記載のとおり3回開催した。

【選定委員会開催経過】

回数	開催日	主な協議事項
第1回	令和7年5月26日(月)	・委員長及び副委員長の互選 ・事業者募集に係る事業者選定基準書等について
第2回	令和8年1月19日(月)	・応募事業者からのプレゼンテーション及びヒアリング
第3回	令和8年1月21日(水)	・仮評価書に関する討議 ・最終評価書の作成 ・加点審査結果、価格審査結果、総合評価結果(最優秀提案者及び次点提案者の選定)について

3 審査手順

最優秀提案者の選定は、事業者選定基準書に示す審査手順により行った。

第2 審査結果

1 参加資格審査

令和7年8月29日までに、3グループ（応募事業者の詳細は次頁表参照）から参加表明書及び参加資格審査申請書類の提出があり、3グループともに実施要項に示す参加資格要件を満たしていることを確認した。

各グループの代表企業に対して、令和7年9月16日付けで参加資格を有する旨の審査結果を書面により通知した。

【応募事業者一覧】

応募事業者	受付番号	構成員	
ハーベストネクストグループ	23	代表企業	ハーベストネクスト株式会社
		構成企業	株式会社阿波設計事務所 三重支店 徳倉建設株式会社 株式会社佐野テック 株式会社中西製作所 津営業所 中央管理株式会社
ジーエスエフグループ	25	代表企業	株式会社ジーエスエフ
		構成企業	株式会社あい設計 名古屋支社 船谷建設株式会社 株式会社トーエネック 三重支店 株式会社アイホー 名古屋支店 株式会社合人社計画研究所
シダックス大新東 ヒューマンサービス グループ	27	代表企業	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
		構成企業	大建設計株式会社 生川建設株式会社 タニコー株式会社 三重営業所

2 提案審査

(1) 提案書類の確認

令和7年12月3日までに3グループから提案書類の提出があり、様式集の記載通りに必要書類が全て揃っていることを確認した。

(2) 提案価格の確認

提案価格書に記載された金額に関して、3グループともに上限提案価格の範囲内であることを確認した。

(3) 基礎審査

提案書類の記載内容に関して、3グループともに事業者選定基準書に示す基礎的な事項を満たしていることを確認した。

(4) 加点審査

選定委員会の委員は、事業者選定基準書に示す「評価基準」に基づき、提案書類の記載内容について、構成員名を明らかにせずに「加点審査項目」に示す評価項目ごとに審査を行った。

【加点審査結果】

評価項目	配点	受付番号		
		23	25	27
事業計画	110 点	62.50 点	68.50 点	63.00 点
施設整備計画	250 点	139.50 点	133.50 点	132.50 点
開業準備計画	30 点	16.50 点	19.50 点	16.50 点
維持管理計画	70 点	36.00 点	36.00 点	32.50 点
運営計画	240 点	141.50 点	145.50 点	114.00 点
合計 (評価点)	700 点	396.00 点	403.00 点	358.50 点

(5) 価格審査

各グループの提案価格書に記載された金額について、事業者選定基準書に示す「提案価格の点数化方法」に基づき、点数化を行った。

【価格審査結果】

	受付番号		
	23	25	27
提案価格	7,791,962,408 円	8,007,978,077 円	8,750,561,000 円
価格点	300.00 点	284.03 点	237.87 点

(6) 総合評価及び最優秀提案者の選定

加点審査における評価点と価格審査における価格点の合計点(総合評価値)を算出し、点数が最も高い受付番号 23 を最優秀提案者、次に点数が高い受付番号 25 を次点提案者として選定した。

【総合評価結果】

	受付番号		
	23	25	27
評価点	396.00 点	403.00 点	358.50 点
価格点	300.00 点	284.03 点	237.87 点
総合評価値	696.00 点	687.03 点	596.37 点

第3 審査内容の講評

1 各評価項目の講評

(1) 事業計画

本事業は、民間事業者のノウハウを活用し、より効率的で良質な学校給食の提供を実現することを目的として実施するものであり、事業全体の確実性や安定性、地域経済への影響などの観点から、「事業計画」は700点中110点の配点で評価を行った。

評価項目	審査講評
事業実施方針 事業実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号 25 は、近隣の学校給食センターPFI 事業を受託している企業で組成されており、ノウハウを活用できる点や連携可能な体制を構築できることが高く評価された。 ・受付番号 23 及び受付番号 27 は、町内に本店を有する企業への発注金額が大きいことが高く評価された。
リスク管理	
地域経済貢献	
防災	

(2) 施設整備計画

本事業の基本コンセプト(「安全で安心な給食の提供」「おいしい給食の提供」「食物アレルギーへのきめ細かい対応」「地産地消推進への貢献」「食育推進への貢献」「災害発生時における地域への貢献」「周辺地域への影響抑制」「環境負荷低減への配慮」「財政負担の軽減」)を実現できる学校給食センターを整備するため、施設全体における衛生管理面や安全面、機能面などを重視して「施設整備計画」は700点中250点の配点で評価を行った。

評価項目	審査講評
設計方針、配置計画 外構計画	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号 23 及び受付番号 27 は、建物の周囲を各種車両が一方通行できる計画になっており、安全かつ円滑な動線や大規模修繕等に十分配慮されている点が高く評価された。 ・受付番号 27 は、隣地への対策や北西からの季節風の影響を十分に考慮した計画になっている点が高く評価された。 ・受付番号 23 及び受付番号 25 は、白衣への着替え前後の調理員動線が明確に区分されており、衛生面で高く評価された。 ・受付番号 23 は、I 型の作業動線が確保され、安全かつ効率的に調理できるように計画されている点が高く評価された。 ・受付番号 23 は、アレルギー対応食専用調理室が、給食エリアの端に配置され、通常食の食材や作業動線に配慮して計画されている点が高く評価された。 ・受付番号 25 は、独自の空調方式や特許技術を有する設備を導入するなど、エネルギー使用量の削減や環境負荷の低減を実現するための提案が高く評価された。 ・各グループともに、提供食数や多様な献立に確実に対応できる調理設備が提案されており、食器・食缶や調理備品についても、安全性や使いやすさに配慮されている点が評価された。 ・受付番号 23 は、工期設定のポイントや遅延の発生防止策、遅延発生時の対応策、建設工事に関する品質管理方策などが具体的に提案されている点が高く評価された。
平面計画	
諸室計画 仕上げ計画	
建築設備計画	
調理設備等調達・設置計画 食器・食缶等調達計画 調理備品等調達計画	
構造計画 ライフサイクルコスト削減計画 施設備品調達計画	
施工計画	

(3) 開業準備計画

本施設の運営業務及び維持管理業務を確実に開始するため、開業準備に係るスケジュールや体制面の確実性などの観点から、「開業準備計画」は700点中30点の配点で評価を行った。

評価項目	審査講評
開業準備計画	・受付番号25は、各種マニュアルを早期に作成し、町との協議・調整期間が十分に確保されている点が高く評価された。

(4) 維持管理計画

本施設の正常な機能・性能を保持するとともに、長期的に必要な維持管理費を抑制するため、保守管理面や清掃面、修繕面の適切性などの観点から、「維持管理計画」は700点中70点の配点で評価を行った。

評価項目	審査講評
維持管理方針 維持管理業務実施体制 各維持管理業務計画 修繕計画	・受付番号23及び受付番号25は、各保守管理業務の内容や機械警備計画に関して具体的に提案されている点が評価された。

(5) 運営計画

本事業の基本コンセプトのうち、「安全で安心な給食の提供」「おいしい給食の提供」「食物アレルギーへのきめ細かい対応」「地産地消推進への貢献」「食育推進への貢献」を実現できる運営を実施するため、各業務における衛生管理面や安全性、確実性のほか、町への協力・支援内容などを重視して「運営計画」は700点中240点の配点で評価を行った。

評価項目	審査講評
運営方針、運営業務実施体制	・受付番号23は、社員比率の高い実施体制の構築や給食提供食数が減少した場合の柔軟な対応方法について評価された。
食材等の検収補助・保管業務、調理等業務	・受付番号25は、類似実績に基づく実施体制の構築や応援体制(増員対応)に関する具体的な提案が評価された。
衛生管理業務	・受付番号23及び受付番号25は、変動料金単価の算定根拠が明確に提示されている点も評価された。
洗浄消毒・残渣等処理業務	・受付番号23は、想定献立に関して、円滑かつ確実に調理するための具体的な方策が提案されている点が高く評価された。
給食配送・回収業務、配送車両の調達・維持管理業務	・受付番号25は、衛生検査で不備や異常等が確認された場合の対応について具体的に提案されている点が高く評価された。
食育支援業務	・受付番号25は、配送車両4台と予備車1台で確実に配送する計画が提案されており、調理完了後から児童・生徒が喫食するまでの時間短縮を図っている点が高く評価された。
配膳業務	・受付番号23は情報発信室の設置、受付番号25はVR機器の導入など、食育支援に関する独自の提案が評価された。

2 審査の総評

本事業は、菰野町として初めて学校給食センターを整備するにあたり、DBO方式を導入して施設の設計・建設及び維持管理・運営を事業者に一括して発注することで、民間のノウハウを活用し、より効率的で良質な学校給食の提供を実現するとともに、財政負担の軽減を図ることを目的として実施されるものである。

本事業では、3グループから提案書類が提出され、いずれのグループも豊富な実績を有する企業で構成されていることから、敷地条件や要求水準などを十分に踏まえたうえで、蓄積されたノウハウが反映された内容になっており、拮抗するレベルの提案であった。

選定委員会では、事業者選定基準書に基づいて各評価項目について加点審査と価格審査を行った結果、総合評価値が最も高くなった受付番号 23 のハーベストネクスト株式会社を代表グループとするハーベストネクストグループを最優秀提案者として選定した。

ハーベストネクストグループに対しては、本事業の実施にあたり、菰野町と十分に協議を行いながら、要求水準及び提案内容を確実かつ円滑に履行することを要望する。

以上